

斉藤ゆりの政策の柱

教育は力

- 生きる力を育む、地域とともにある学校づくり
- 生涯にわたる学びのための社会教育体制の整備

すべての人が共にいきいき暮らせるまち

- みんなに仕事、安心な住まい・活躍できる場があるまち
- 高齢者が安心して暮らせる地域コミュニティをつくる

あなたの声で区政は変わります

子育て子育て環境の充実したまち

- 児童館や子育て広場の機能拡充
- 配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援

みんなでつくる中野のまち

- 西武新宿線沿線まちづくりの推進
- 景観を大事にしたまちづくり

活動から一部をご紹介します (その他の活動はSNSをご覧ください)

2025年
1月
中野区町会・自治会
ハンドブック完成 ▶

斉藤の質問から
作成が実現しました！

こちらから
ダウンロード
できます



活動報告はこちら

f @yuri.saito.7524

i yuri.lis62

X @saitoyurilis

区政・勉強会開催

4/27
まちミーティング
(斉藤ゆり区政報告会)
開催 ▼

視察・地域調査・会合出席

- 3/26-27 視察 | 生駒市地域包括ケア
・大東市morineki住宅
- 6/25-26 視察 | グラングリーン大阪 ①
「うめきたプロジェクト」
・大阪府茨木市「おにくる」
- 7/28 平和の門曳屋見学 ②
- 8/26 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟参加
- 8月 各団体予算要望政策懇談会実施
- 随時 鷺の杜小学校通学見守り
- その他 教育委員会傍聴・財政自主ゼミ他各種勉強会参加
随時区民団体との懇談・意見交換・区民相談・街頭活動など

斉藤ゆり 区議会レポート 第14号 (2025 SPRING-SUMMER)



【編集・連絡先】

斉藤ゆり事務所

2023年4月 2期目当選

前期 | 子ども文教委員会委員長、中野駅周辺整備・
西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会
所属、中野区都市計画審議会委員

後期 | 建設委員会所属、スマートウェルネスシティ
調査特別委員会副委員長

- ・鷺宮四丁目町会会計監事
- ・青少年育成鷺宮地区委員会副委員長
- ・野方消防団第八分団員

中野区鷺宮4-21-13 / 電話 080-2538-4328

〈斉藤ゆりHP〉

【発行】 立憲・国民・ネット・無所属議員団 <https://rikken-nakano.net> (中野区議会 立憲・国民・ネット・無所属議員団)

中野区中野4-11-19 / 電話 03-3228-8876 / メール rikkennakano@gmail.com



斉藤ゆり 中野区 <https://saitoyuri.jp>

メールアドレス → lis@saitoyuri.jp



プロフィール &活動略歴

中野区鷺宮出身/1962年生まれ
夫・娘3人・孫3人 保護司

鷺宮学園幼稚園 / 中野区立西中野小学校 / 第八中学校
都立富士高等学校校 / 東京女子大文理学部卒
大和証券株式会社事業法人部 / イノテック株式会社
出産を機に退職 / 児童英語&学習支援塾主宰
小学校外国語活動指導助手(武蔵台小学校)
鷺宮小学校 / 北中野中学校にてPTA活動
中野区次世代育成委員 / 学校評議員(かみさぎ幼・西中野小)
冊子「鷺宮の歴史をたどる」「さざのこmap」編集

ご意見ご要望など
どうぞお気軽に
ご連絡ください



みんなでつくるみんなのまち

中野区議会議員

建設委員会所属
スマートウェルネスシティ調査特別委員会副委員長

斉藤ゆり

2025
SPRING
SUMMER

区議会レポート 第14号

【発行】 立憲・国民・ネット・無所属議員団
【編集】 斉藤ゆり事務所

暮らしに
寄り添う
政治を

こんにちは。斉藤ゆりです。2025年春夏の活動報告をお届けします。

子ども文教委員長の任期を終え、2期目後期は建設委員会所属となりました。また、特別委員会ではスマートウェルネスシティ調査特別委員会の副委員長を務めることになり、どの世代でも健康で豊かに過ごすことのできる都市基盤整備とまちづくりに向けて取り組みを進めて参ります。

ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年 区議会日程

2025 SPRING-SUMMER

第1回臨時議会

1/15

- ・令和6年度補正予算(第6次)

第1回定例会

2/10 - 3/21

一般質問を行いました

- ・令和7(2025)年度予算
(一般会計は修正可決)
- ・教育委員会委員2名の任命同意
- ・令和6年度補正予算(第7次) 他

第2回臨時議会

5/26

議会構成が変わりました

議長に森たかゆき(立憲・国民・ネット無所属議員団)、副議長に小林ぜんいち(公明党議員団)、監査委員にひやま隆議員(立憲・国民・ネット無所属議員団)が選任され、全議員の所属が変わりました。

第2回定例会

6/2 - 6/19

一般質問を行いました

- ・令和7年度補正予算(第1次)
- ・中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業の事業推進に関する基本協定の解除について
- ・株式会社まちづくり中野21の株主総会における議決権の行使について 他

TOPIC 中野のまちづくり どうなっている？ 区役所・サンプラザ地区再整備計画

区側が施行予定者(代表野村不動産他3社)と市街地再開発事業について締結していた基本協定については協議が整い、6月30日に解除となりました。施行予定者、中野区双方がこれまで負担してきた関係経費については、協定に基づき損害賠償請求は行わないこととなりました。

YURI・MEMO

区が、新たなまちづくりに向け、大きな決断をしたことに対しては評価されるものと考えます。今後の計画改定にあたっては区役所旧庁舎・サンプラザ地区だけではなく、中野駅周辺地区全体が調和のとれた区民ニーズにあった魅力あるまちになるように考える視点が大事でしょう。

【中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画】

見直しのための道筋

- 区民の意見募集
意見交換会・説明会の実施
- 民間事業者からの意見募集
(サウンディング型市場調査の実施)
- 事業手法の検討

これき元に

令和7年度 再整備事業計画の見直しの
方向性・プロセスの決定
令和8年度 再整備事業計画の改定

周辺事業への影響

新北口交通広場・四季の都市方面デッキ・
桃園広場の整備、2026年度に開業予定の
中野駅西改札の開業に合わせた整備は一部
変更はあるものの計画通り進められます。



令和7年度予算を可決しました

第1回定例会(2025.3.17)

一般会計 1,949億 9,600万円

2年連続で過去最高となった前年度に比べ

斉藤ゆりの 2.7%減となりました

一般質問 ダイジェスト

1 みんなでつくる安全で魅力あるまちについて

① 私道管理の課題

問 公共性のある私道部分は区が管理するよう考え方を変え、寄付の申し出には必要経費の助成を考えてはどうか？

答 研究していく。

YURI・MEMO

中野駅新北口エリア再整備事業の見直しについては、歳入が好調だったこともあり、区民サービス縮小には至らず影響は最低限となりました。なお、再整備事業への第三者評価を実施する部分は修正されての予算可決となりました。続いている物価高から生活を守る支援策は引き続き取り組んでいく必要があります。

3 児童館職員について

前区政においては全児童館を廃止する計画だったため、平成7年度から児童厚生職の採用を行なっておらず、職員の年齢構成はバランスを欠いています。このままでは、児童館職員としてのノウハウの継承が危惧されます。職員配置に不足がないような方策、館長職の職務整理などを質しました。



YURI・MEMO

2025年度から施設の整備工事とともに、順次類型ごとに機能を強化した運営を行うことになりました。

児童館配置計画

基幹型児童館(区による直営)…………… 9 館
乳幼児機能強化型児童館(民間委託)… 8 館
中高生機能強化型児童館(民間委託)… 1 館

詳細は区HPをご覧ください→



一般質問とは？

本会議において、議員が課題と考えること、政策や市民の要望、行政の考え方を質問・確認する場です。議会を通じて行政をチェックし、市民の声を届けます。行政の答弁は公式見解となります。

斉藤ゆりの

記事では紹介したい質問をピックアップしました
全文は斉藤ゆりHPよりご覧ください →



一般質問 ダイジェスト

第2回定例会(2025.6.6)

1 高齢社会対策について

① 生涯にわたって活躍できるまちについて

人生100年時代を豊かに生きるために、どの世代においても活躍の場があり、学びの機会があるまちを構築していけると良いと考えます。「なかの生涯学習大学」や「なかゆうれん」(友愛クラブ)、シルバー人材センターへの支援や、区民の地域活動支援について質しました。

② 高齢者が安心して暮らせるまちについて

問 困りごとを抱えた方に対しての「社会的処方」が重要である。継続した伴走支援を他機関と協働で行うような地域づくりが必要では。

答 多様な地域資源のネットワークと要支援者につなぐ相談支援体制構築に取り組んでいく。

③ 高齢者社会に対する施策の視点について

問 高齢者の割合が相対的に多くなる社会においては、高齢者を支えるための施策の充実ということではなく、高齢者の多い社会を全世代でどう支えるのかという視点が重要である。区の見解は。

答 高齢社会の課題を見据えながら、地域包括ケアシステムの強化に取り組んでいく。

2 公教育について

① 地域で支える学校

中野区コミュニティ・スクールについて

今年度から、各学校ごとに「学校運営協議会」が設置され、中野区コミュニティ・スクール(CS)が新たな体制としてスタートします。

こんな質問をしました

- 「なかの生涯学習大学」の卒業生にCSを支援してもらう体制を作っては
- 中学校部活動地域展開をCSの取組みにおいて進めては

② 日本語指導が必要な児童生徒への支援について

問 日本語指導にあたっては、一人ひとりの母語や背景にある文化を大事にされたいがいかか。

答 共に尊重しあい協働していく教育を行うことができるよう、学校経営方針の中に明確に位置付け組織的に取り組んでいく。



3 自転車の安全運転について

令和8年4月から自転車の交通違反に対しても反則通告制度が適用されることになりました。

法改正のポイントや、運転マナー、ヘルメットの着用喚起などについての広報の強化、自転車安全利用講習会を出張形式で行うなどの工夫、自転車販売事業者に対して一層の協力を求めました。

併せて道路の整備も必要です。



YURI MEMOは
斉藤の
注目点です!

私道の下水道の
←マンホール

② 区民参加のまちづくり

- 計画の早い段階から住民の意見を盛り込んだまちづくりの考え方を作っては

こんな質問をしました

2 図書館について

図書館は、地域交流の大切な場であり、また、主体的・対話的で深い学びを実現する探究学習を進めていくのにあたっても、大いに活用が望まれます。

問 東中野・上鷲宮地域に貸出もできるサービスポイントを設置しては。電子書籍を早急に導入しては。

答 検討する。